

2025~2026

会

報

R I 第2720地区



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通 算 3 2 6 6 回
2025年12月5日
第 1 9 回 例 会

よいことのために手を取りあおう

2025~2026年度 R I 会長

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎ 2171

例会場

事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎ 246665 ☎ 246505



人吉ロータリークラブ
ホームページ



フェイスブックページ

[E-mail]

hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2025~2026年度 人吉ロータリークラブテーマ それぞれの輝きをひとつに

本日の例会

国歌斉唱・Rソング斉唱
会長の時間
幹事報告
指名委員会報告
RLIパートII終了証授与
出席率報告 会務報告
第9回人吉RCチャレンジカップ報告
R情報委員会 意見交換会報告
新会員卓話 有村充広会員
寄付カード

点 鐘

塚本哲也 会長

歌 唱

ソングリーダー 米田幸司 委員

国 歌 「君が代」
R S 「奉仕の理想」

司会・進行

プログラム 岡本明德 委員長

会長の時間

会長 塚本哲也



皆さんこんにちは。12月に入りましたが夜の街は11月の賑やかさが嘘のように1日から昨夜まで人通りも少なく賑わっているお店はあるものの全体的に静かでした。しかしこれは嵐の前の静けさで、週末の夜は出方だからという事で控えている

だけで今日、明日と街が溢れかえるような賑わいになると思います。

昨夜きじ馬スタンプ協同組合の忘年会があり、人吉中央ロータリークラブの岡本会長と一緒にでしたが、第6グループ会長幹事会が9月にひまわり亭で開催され

た「人吉の食と球磨焼酎を楽しむお月見会」以降、合同の会合が中々出来ないのでは年明けに開催したいと言われました。当初は9月に焼酎、10月に日本酒、11月にボジョレーヌーボーを楽しみましようとして盛り上げていたのですがその話が立ち消えになってしまいましたので、会員の皆さんにはご案内しますのでその際はご参加頂きますようお願いいたします。

そして、今日12月5日は国際ボランティア・デーです。1985年（昭和60年）12月の国連総会により制定されました。世界中の経済と社会開発の推進のため、ボランティア活動の貢献に対する認識を高め、様々な国、人々がボランティア活動に参加する機運を高める日とされています。他にも、1904年の12月5日は日露戦争で乃木希典大将率いる第3軍が203高地を占領した日とあります。NHKのドラマ「坂の上の雲」で見た、極寒の中湿って重く冷たい軍服を着ての戦闘は筆舌に尽くしがたい厳しいものであったであろう状況が目に浮かんできます。他には、バミューダトライアングルの日というのがありました。1945年の12月5日に大西洋での訓練中にアメリカ軍機5機が消息不明になったそうです。この海域では今まで100を超える船舶や飛行機と1000人をを超える人々が行方不明になっていて、最近では昨年5月にも大型船が行方不明になり益々謎が深まっています。

そして、ロータリークラブでは今月は「疾病予防と治療月間」としています。これはR I 理事会がクラブだけではなく、ロータリアン一人ひとりがロータリーの活動への参加を強調するために指定したロータリー特別月間のひとつです。19日の例会で岡先生から卓話をして頂く予定になっています。

それから、今日の熊日新聞の1面に新米の価格の事が掲載されており、収穫増により米価格が下がる予想が強まっているとありました。下がりすぎるのも良くありませんが、落ち着きが見えてくると皆さんも少しは安心されるのではないのでしょうか。

これで会長の時間を終わります。

幹事報告

幹事代理 加登住 亮

理事会報告

- 1 年次総会を12月5日から12日へ変更することについて
- 2 公共イメージ関連で行っている、年始挨拶の新聞広告を取り止め、その代わりに年末に「1年間のお礼」広告を新聞全面または半面で出稿することについて
年始挨拶だと他団体・法人と似たようなものになり、印象に残りづらい。そこで、年末にクラブ単体で広告を出すことで、公共イメージの向上を図りたい。
広告には、キッチンカーやチャレンジカップ・人吉RC奨学金・域貢献功労者表彰などの活動内容や会員の事業所名なども記載し、RCの事業の理解だけでなく会員のことも知ってもらおうということなどを考えている。
- 3 村山公園設置のロータリー時計台の片面を覆うカバーの選定について
A案 紺地に金色のロータリーマーク
B案 白地に金色のロータリーマーク
※ロータリーロゴについては規定に沿ったデザインで

案内（回覧）

1. 2026年ロータリー国際大会（台北）のご案内
2. 補助金管理セミナー開催のご案内
1/24(土) 13:00～17:00 アスパル富合
次年度の役員の参加をお願いします。参加することで次年度地区補助金の受給資格を得ることができます。
3. ガバナー月信12月号
4. 疾病予防と治療月間 リソースのご案内
5. R I 日本事務局 財団室NEWS 12月号

今後の例会について

令和7年12月12日18:30開会 年次総会 忘年会
令和7年12月19日12:30開会 5分間スピーチ
疾病予防卓話

令和7年12月26日 休会

連絡

今月のロータリーレート 156円

2027～2028年度人吉RC会長候補選考 指名委員会報告

指名委員長代理

中川貴夫

皆さんこんにちは。先々週、塚本会長より次々年度会長につきまして、自薦・他薦による募集が行われました。一週間お待ちいただきましたが、立候補者がいられなかったため、慣例に基づき、11月28日にパスト会長会を開催いたしました。

当日は、まず指名委員長の選出を行い、堤正博パスト会員を指名委員長として選出したうえで、協議に入りました。協議にあたり、塚本会長より選考に関するこれまでの経過について報告があり、新堀純子会員を次々年度会長候補者として推挙されました。その後、この件について堤正博委員長が指名委員会の皆様に諮った結果、全会一致をもって推薦することが決定いたしました。

推薦されました新堀純子会員は、1967年9月30日生まれ、現在58歳。新堀産業株式会社の取締役を務めておられ、最終学歴は福岡大学でございます。推薦者は北

会長で、入会から10年3か月が経過しているとの報告でした。

先ほど幹事からお話がありましてとおり、総会は来週に変更となっております。来週の総会にてご承認を賜りたく存じますので、よろしくお願いいたします。本来であれば堤パスト会長よりご報告いただくところですが、本日はご欠席のため、代理として私よりご報告申し上げます。以上です。

【RLI】

ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）

パートⅡ受講終了証授与

水野虎彦会員 竹長一幸会員

出席率報告

委員長 内藤靖雄

現 会 員 数	52名	出席免除会員数	1名
出席義務会員数	51名	本日の出席率 64.71%	
欠 席 者 数	18名		
出 席 者 数	33名		
免除会員出席数	0名		

会務報告

地区行事および壮行会開催について

中川貴夫会員

本日、水野地区幹事予定者は欠席となっておりますが、すでに延岡年度の地区行事が入っているため、皆さまへご連絡をさせていただきます。

明日は大分にて、現ガバナー補佐および次年度ガバナー補佐による第2回次年度ガバナー補佐研修会・新旧情報交換会が開催され、その後、延岡ガバナーエレクトの壮行会が予定されております。その準備のため、水野地区幹事予定者は本日より現地へ向かっております。壮行会は明日13時より、大分のレンブラントホテルにて開催されます。

【公共イメージ委員会】

委員長 北昌二郎

委員会よりご報告とお願い

例年掲載している人吉新聞の新年広告につきまして、より効果的な広報を目的に、今年度は「年末のご挨拶」として見開き半面広告へ変更する方向で、本日理事会で了承をいただいております。広告内容は、人吉ロータリークラブ名を前面に出し、キッチンカー事業や能登半島支援など、これまでの活動を写真で紹介することで、公共イメージの向上および会員増強につなげたいと考えております。あわせて、会員名に加え、会社名も掲載する予定です。

なお、委員会予算20万円では不足が見込まれるため、誠に恐縮ではございますが、会員の皆さまに一人3,000円から4,000円程度のご協賛をお願い申し上げます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【社会奉仕委員会】

委員長 葉山稔洋

第9回人吉RCチャレンジカップ陸上競技大会報告

前日、委員会メンバーおよび関係者にお集まりいただき事前打ち合わせを行いました。昨年の反省点を踏まえ、受付を入口付近から会場内へ移動したことで、当日はスムーズな受付対応ができたものと思います。

開会式に続き、フィールド競技としてボッチャ、立ち幅跳び、徒競走を実施しました。表彰式では、メダル授与の際に選手同士が抱擁する場面も見られ、終始なごやかな雰囲気の中で大会を終えることができました。

大会後に実施したアンケート結果では、「競技が楽しかった」「毎年開催してほしい」といった肯定的な意見が多く寄せられました。また、体育館開催については「一体感があり、選手を見守りやすく安心できた」という声がある一方で、「なぜ体育館開催なのか」という意見も一部見受けられました。競技内容については、大縄跳びやパン食い競争など、より多くの参加者が一緒に楽しめる、シンプルで盛り上がる種目を望む声が複数ありました。「また参加したいか」という設問に対しては、ほとんどの方が「はい」と回答されており、本大会の意義を改めて感じる結果となりました。今回のご意見を活かして、第10回以降の大会に向けて、より良い運営につなげていただければと思います。



【R情報委員会】

委員長 鳥井正徳

「入会若手会員との意見交換会」報告

(開催；令和7年11月21日 相良藩田 出席者20名)

入会若手会員との意見交換会について、少しお話をいたします。当日は20名の方にご参加いただき、若手会員がこのような集まって意見を交わすのは、初めての機会だったのではないかと思います。

これからのロータリーの進む方向を考えますと、今

後も継続して行っていくべき取り組みだと感じております。

- ・先輩後輩の関係なく食事ができ、また町の中心となっておられる会員さんとの会話もあり、有りがたく励みになる。
- ・例会の在り方にびっくりした。出席する度に得るところがあるが、将来的についていけるか少々心細い。
- ・会員さんとの初めての交流は有りがたい。生活や仕事の支えになりつつある。
- ・思った以上にやることが多い。よくやられていると思う。これは若い会員が増えたからだろう。
- ・ボランティアとしての活動や人吉RCの活動を、より強くアピールする機会を増やせたらよい。
- ・ロータリー活動とライオンズ活動との違いも明確にしたい。
- ・メイクアップについても、より具体的に理解したい。
- ・寄付カードの内容について、またニコニコ箱についても、もっと知りたい。
- ・子どもや親を励ます活動を探りたい。

会長をはじめ、ベテラン会員からの的確な説明や助言をいただきました。人吉RCの理想を高く描きながらの、充実した3時間に及ぶ意見交換会でした。

御協力いただいた皆様に、心よりお礼申し上げます。

【プログラム委員会】

新 会 員 卓 話



有村 充広 会員
2025年6月13日入会
職業分類；ホテル
清流山水花あゆの里 会長

皆さま、本日はこのような場をいただき、誠にありがとうございます。このたびご縁をいただき、ロータリークラブに入会いたしました、株式会社鮎里ホテル代表取締役会長の有村充広と申します。温かくお聞きいただければ幸いです。本日は自己紹介を兼ねまして、私の歩み、旅館を通じて感じたこと、そしてロータリーとの関わりについてお話しさせていただきます。

私は昭和50年2月7日、3人兄弟の長男として生まれました。球磨川沿いの自然豊かなこの人吉で、祖父の春吉、祖母のさくら、父の隆徳、母（今の太女将）の政代に囲まれ、幼いころから人の集まる旅館で育ちました。

祖父は1971年にロータリーへ入会し、その後、父も1982年から41年間程所属しておりました。私も子供の頃から旅館を継ぐことを決めておりまして、父のロータリーの楽しそうな話を口ずさんでいました。

「昼ごはん食べれるから入ったらどう？一緒に食べると美味しかよって」父がその様に誘っていたこともありまして、他の方からも聞いた記憶もあり、私もロータリーの縁を身近に感じながら成長いたしました。

（増田先生とも親戚にあたります。小さい頃から大変お世話になっております。）

幼いころの旅館は、今のように便利ではなく、電話はたしか黒電話、手書きの宿帳と帳場にはそろばんがあった様に思います。お客様が来るたびに祖母、母が笑顔で迎え、祖父と父は遅くまで球磨焼酎（ガラチョク）を片手に、お付き合いをしておりました。子どもながらに「旅館は人が集い、笑い、語らう場所なのだ」と肌で感じておりました。

人吉幼稚園、東校（人吉東小学校）、一中（人吉第一中学校）と進みまして、その後は福岡の高校を経て、大学とYMCAホテル専門学校で学びました。

卒業後は、岐阜県下呂温泉水明館、群馬県伊香保温泉ホテル天坊、静岡県伊豆長岡温泉天坊開業オープン、石川県和倉温泉加賀屋と、各地の旅館で修業を重ねました。フロントでお客様の声を聞きながら、予約係で電話応対をおこない、仕入れでは市場に行ったりして、経営とも向きあってました。

印象に残っているのは、北陸の地震の後、2024年4月に加賀屋を訪れた時のことです。亀裂の入った建物、停電で暗いロビーの中、一緒に働いた同期のスタッフの表情には今後の不安を感じました。

しかし、和倉から輪島まで被災地を見せていただき、大変な状況を目の当たりにしましたが、その後、食事会に集まった当時の上司、仲間たちが「また復活しよう」と声を掛け合い、力を合わせていた姿が今も忘れられません。私も被災者として、その際には、人の絆の力強さを実感致しました。

私が25歳で実家に戻る前、修業後に父と一緒に北陸から出発して、色々な温泉地、旅館を巡りました。父は「こんな旅館を作りたい」「こんな観光地にしたい」と夢を語り続けていました。

その時は「お前がしないなら旅館をやめる」とも言っておりまして、私は祖父が元気なうちに旅館を継ぐことを決意いたしておりましたので、2005年、両親や専門家の方々と意見を重ね、「清流山水花あゆの里」をオープンいたしました。

何度も父とは白熱した意見を交わしたことを覚えております。水害後のオープンもそうでしたけど、最初のお客様をお迎えした日の緊張は今も鮮明に覚えています。厨房のスタッフも前日から仕込みをし、フロントは一晩中準備に追われ、当日は「笑顔で迎えよう」と心を一つに頑張っておりました。

あれから20年。熊本地震、コロナ、水害など、数多くの困難がありました。水害のときには館内が泥に覆われ、父は「もう続けられないのでは」と言っており、心が折れそうになっておりましたが、やる気は満々でした。しかし、地域の方々や、ボランティアの皆様、お客様の励ましが力となり、再び水害から約1年2ヶ月後にグランドオープンすることができました。

2005年のオープン後に、弟も帰郷し、そして私は嫁さんと出会い、3人の子どもの恵まれました。新婚旅行ではJTBで行くスロヴェニアの聖マリア教会の階段を抱っこして登って、願いの叶う鐘を鳴らした、あの時

の光景は今でも鮮明に心に残っています。

正月には二人で蟹を食べながら旅館や観光地の話をし、「こういう宿にしたいね」と語り合ってきました。家族や嫁さんの支えがあったからこそ、今日までやってこれたと心から思っています。

父は他界しましたが、最後は微笑みを見せ、まるで夢が叶ったような表情だったと思います。いつか子どもたちと球磨焼酎を飲みながら、旅館や観光地の未来を語れる日を楽しみにしています。（今は嫁さんに頭が上がらないから良かったかもしれないなと思っています）

あゆの里がここまで成長できましたのも、地域の皆さま、そしてロータリーの先輩方のおかげです。祖父も父もロータリーを通じて多くの方々とながら、地域と仲間とともに成長して来ました。

私も今後は、旅館という場を活かして人と出会い観光振興に携わりながら、この人吉球磨の素晴らしさをどう伝えていくか、皆さまと一緒に取り組んでいければと思います。

日々、多くのお客様が訪れる旅館で、笑顔で帰っていかれる姿を見るたびに、この川の恵みや自然のありがたさを感じております。春には人吉城の桜並木、夏には球磨川の鮎釣り、秋には五木の紅葉、寒くなると朝霧など。四季折々の人吉球磨の景色は、私にとって大切なふるさとのお宝です。これからも夢を持ち、楽しみながら歩みを続けてまいります。そして、ロータリアンとしてできる限り、地域のために努力して行きたいと思っております。

本日は新入会員卓話をお聞きいただき、誠にありがとうございました。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。

【寄付カード】

〈ニコニコ箱〉

- ・**葉山会員** 有村会員の話を最後まで聞けず残念ですが職業奉仕の為早退いたします。
- ・**岡本会員** 葉山会員、鳥井会員、有村会員 お話をいただきありがとうございました。
- ・**有村会員** 卓話をお聞きいただきありがとうございました。

〈R財団〉

- ・**葉山会員** 先程は、チャレンジカップの報告をお聞き頂きありがとうございました。来年も多くの参加者で賑わい、第10回目のチャレンジカップが成功することを祈念します。

〈米山〉

- ・**葉山会員** R財団カードと同文

〈人吉RC奨学基金〉

- ・**葉山会員** R財団カードと同文

点 鐘 塚本哲也 会長